

市政記者各位

令和3年度

「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」 クレジット販売開始！

福岡市では、博多湾のアマモなどの藻場による二酸化炭素の吸収・固定を通じて、温室効果ガスの削減を目指す「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」を令和2年度に創設しました。

このたび、**令和3年度のブルーカーボン・クレジットの販売を開始**しますので、広報についてご協力をお願いいたします。

販売収益は、アマモ場づくり活動をはじめ、博多湾の環境保全創造の取組みに活用します。

募集概要

【販売クレジット総量】

48.5 t-CO₂

0.1t-CO₂から
購入できます！

【販売価格】

8,800 円/1 t-CO₂ (税込)

—ブルーカーボンとは—

アマモや海藻などの藻場が吸収・固定する二酸化炭素を「ブルーカーボン」と呼び、脱炭素社会の実現に貢献することで世界的に注目されています。

【販売期間】

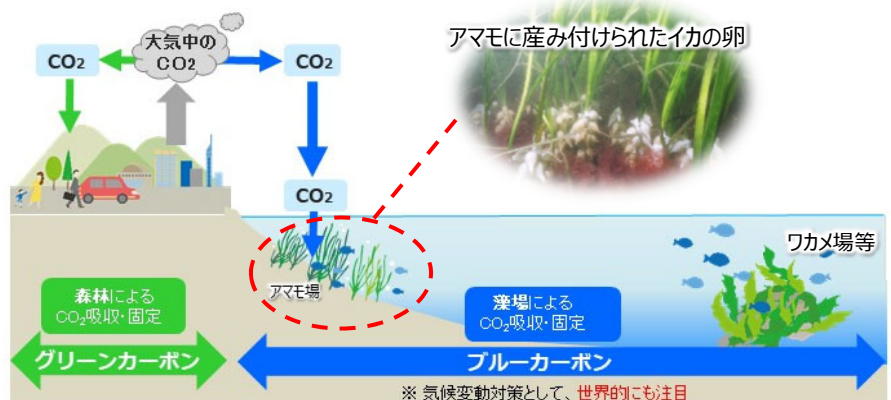
令和3年11月1日(月) から 令和3年12月24日(金) まで

※購入申込書等は福岡市ホームページからダウンロードできます。

【アマモ場の役割】

アマモは、地下茎や種子で増える海の中の植物「海草」です。

アマモ場は“海のゆりかご”と呼ばれ、魚のすみかや産卵場所として海域の生物多様性保全において重要なだけでなく、近年は二酸化炭素の吸収・固定に寄与する“ブルーカーボン生態系”としても注目されています。



2015年の国連総会で採択された持続可能な世界を実現させるための2030年までの国際目標です。本制度は、SDGsを支援しています。

<問い合わせ先>

港湾空港局港湾計画部 みなと環境政策課

くはら
担当：久原・大倉

電話：092-282-7153

令和2年度にクレジットをご購入いただいた団体（公表希望団体のみ掲載）

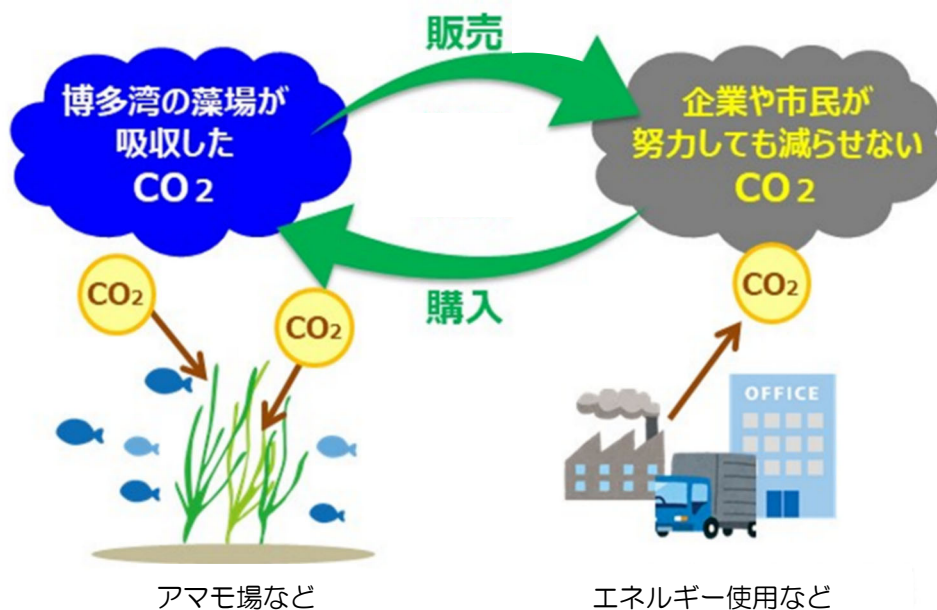
- ・一般社団法人ふくおか FUN
- ・マリゾン・博多湾環境整備共同事業体
- ・一般財団法人九州環境管理協会
- ・エコワークス株式会社
- ・大阪シーリング印刷株式会社 九州支店
- ・九州電力株式会社
- ・東洋建設株式会社 九州支店
- ・東亜建設工業株式会社 九州支店
- ・株式会社九電工
- ・西日本技術開発株式会社
- ・株式会社安藤・間 九州支店
- ・株式会社ピエトロ
- ・株式会社福岡北斗システム
- ・株式会社オガワエコノス

（順不同、敬称略）

福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度について

福岡市では、博多湾のアマモ場などの藻場が吸収・固定した CO₂ 量をクレジット化^{※1}した「博多湾ブルーカーボン・クレジット」を販売しています。

本制度は、市民の方々や企業が、努力しても減らせない CO₂ 排出量を、このクレジットを購入することで、オフセット（埋め合わせ）する制度です。販売収益は、「博多湾 NEXT 会議」^{※2}でのアマモ場づくり活動をはじめ、博多湾の環境保全創造の取組みに活用しています。



【クレジット化^{※1}】 温室効果ガス削減・吸収量を、決められた方法に従って数値化し取引可能な形態にすること。

【博多湾 NEXT 会議^{※2}】

豊かな博多湾の環境を未来の世代に引き継いでいくため、市民、市民団体、漁業関係者、企業、教育、行政など多様な主体が連携し、アマモ場づくりを中心とした博多湾の環境を保全・創造する活動や、博多湾の魅力発信などに取り組んでいます。



チャレンジ！
脱炭素社会

連携シンボルキャラクター
「エコパ」